

令和6年度FD・SD活動フォローアップ・アンケート

令和7年3月4日時点 回答者数91件 (2月28日回答期限設定)

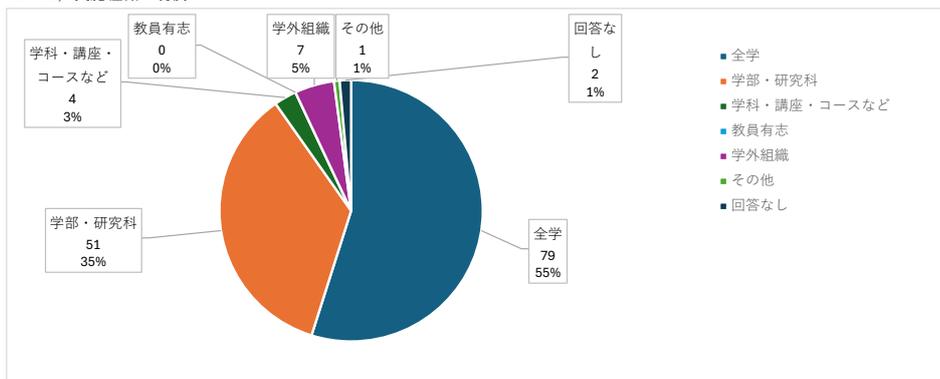
参考

高等教育センター主催FD・SD活動	参加人数
令和6年度新任教員FD研修会：2024年6月10日（月）	30
令和6年度FD・SD研修会：2024年9月19日（木）	12
令和6年度FD・SD講演会：2024年12月13日（金）	173
令和6年度前期授業公開（従来方式）：2024年7月1日（月）～5日（金）	12
令和6年度後期授業公開（従来方式）：2024年12月16日（月）～20日（金）	10

※延べ人数
※延べ人数

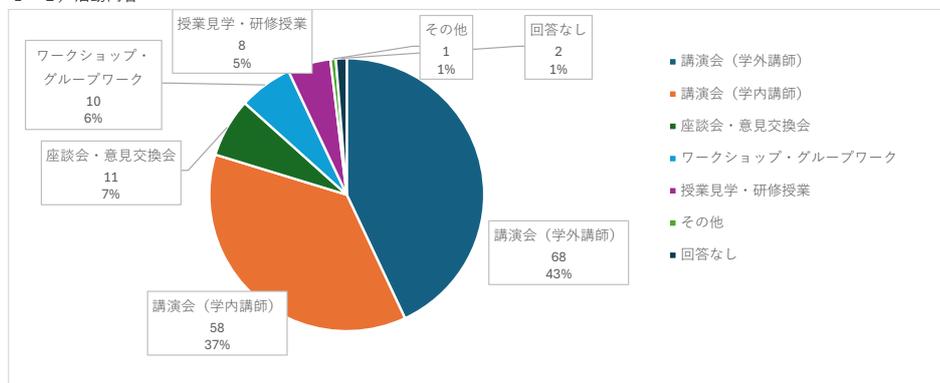
1. 令和6年度（令和6年4月1日～現在）に参加したFD・SD活動について、その実施規模・組織、及び活動内容について、それぞれお知らせください。（複数回答可）

1-1) 実施組織・規模



選択肢	回答数	%
全学	79	54.9%
学部・研究科	51	35.4%
学科・講座・コースなど	4	2.8%
教員有志	0	0.0%
学外組織	7	4.9%
その他	1	0.7%
回答なし	2	1.4%
合計	144	100.0%

1-2) 活動内容

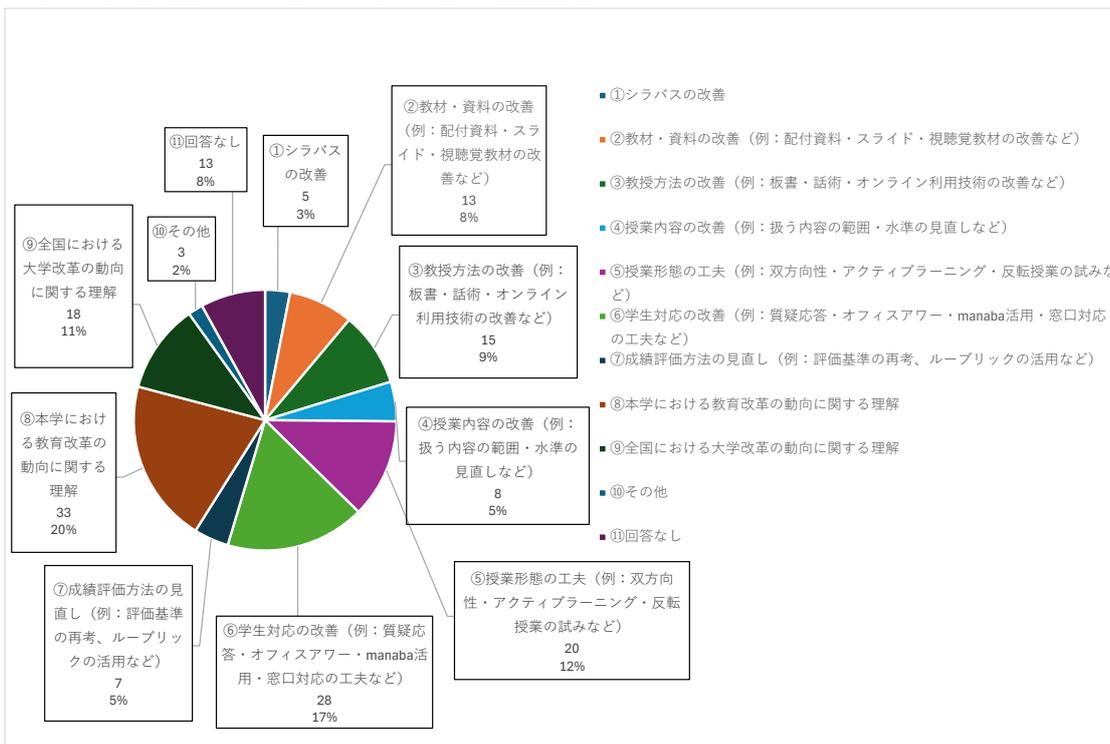


選択肢	回答数	%
講演会（学外講師）	68	43.0%
講演会（学内講師）	58	36.7%
座談会・意見交換会	11	7.0%
ワークショップ・グループワーク	10	6.3%
授業見学・研修授業	8	5.1%
その他	1	0.6%
回答なし	2	1.3%
合計	158	100.0%

2. 上記1のFD・SD活動のなかで、今でも印象に残っているもの、参加して良かったと思うものがあれば、お書き下さい。とくに無ければ何も書かなくて結構です。

(略)

3. 上記1・2のFD・SD活動を通じて参考になったことや、現在の自身の教育活動のなかで実際に活用していること、あるいは参加後に改善したことがあれば、お知らせください。(複数選択可)



選択肢	回答数	%
①シラバスの改善	5	3.1%
②教材・資料の改善 (例: 配付資料・スライド・視聴覚教材の改善など)	13	8.0%
③教授方法の改善 (例: 板書・話術・オンライン利用技術の改善など)	15	9.2%
④授業内容の改善 (例: 扱う内容の範囲・水準の見直しなど)	8	4.9%
⑤授業形態の工夫 (例: 双方向性・アクティブラーニング・反転授業の試みなど)	20	12.3%
⑥学生対応の改善 (例: 質疑応答・オフィスアワー・manaba活用・窓口対応の工夫など)	28	17.2%
⑦成績評価方法の見直し (例: 評価基準の再考、ルーブリックの活用など)	7	4.3%
⑧本学における教育改革の動向に関する理解	33	20.2%
⑨全国における大学改革の動向に関する理解	18	11.0%
⑩その他	3	1.8%
⑪回答なし	13	8.0%
合計	163	100.0%

4. 今後本学で実施されるFD活動への要望・意見があれば、自由にお書き下さい。

(略)